

法人（事業所）理念		楽しいことなら続けることができます。続けることができれば、それはその子の力になります。その力は社会の扉を開く鍵になります。社会の扉を開くことができれば未来が広がります。そこには、必ずその子らしい人生が待っていると私たちは考えています。													
支援方針		放課後等デイサービスでは、相手の話を聞くこと、自分の気持ちを言葉で相手に伝えることを大切に、様々な場面で話し合いの場を設け、子どもたちが主体となって活動することを大切にしています。「どんなことが好きかな?」「どんなことが得意かな?」とまずはお子様自身が「楽しい!」と思える活動から取り組み、お子様の「強み」と一緒に導き出していきます。お子様一人一人の発達上のお困りや苦手などを把握し、それぞれのお子様にあった支援を行っていきます。お子様自身が自分自身の困りごとや苦手なことを客観的に把握した上で、その対処の方法を知り、集団や社会で暮らしやすくなるお手伝いが出来ればと考え、支援を行っています。													
営業時間		9 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・身支度や自分の物の管理、身だしなみを整えるなどの身辺自立が主体的に行えるように、関わっています。 ・入室時の手指消毒や検温、食事前の手洗いなどが習慣化するように意識し、衛生管理や健康管理につながるように支援しています。													
	運動・感覚	・お子様の馴染みのあるドッチボールや大縄跳びなどの運動遊びや、はないちもんめなどのわらべ歌遊び、ボッチャという球技などを取り入れながら、体の動かし方、お友達との集団遊びの楽しさ、ルールを守ることの大切さ、チームワークなどが養われるように活動しています。 ・近くの公園や緑地などに出かけ、遊具で遊んだり、ハイキングコースなどの不整地も楽しみながら、のびのび体を動かすことを大切に支援しています。													
	認知・行動	・一日のプログラムなどをタイムテーブルで視覚的に表しながら、時間の認知が深まるように支援しています。 ・その日のお天気や、日付、曜日の確認を一緒に行いながら、天気の感覚や日付などの数の認知を養っていきます。 ・小集団でのゲームなどの取り組みから適切な行動が取れるように関わっています。 ・お子様の興味や取り組みたい気持ちを大切にしながら、活動の中で書字や机上での課題に取り組んでいきます。													
	言語コミュニケーション	・少人数の安心できる友だちやスタッフとのやりとりを通して、言語理解を深めたり、表現を広げていきます。 ・個別や小集団の活動の中で、役割などを持たせながらそれぞれの特性に応じた読み書きが出来るように支援しています。													
	人間関係 社会性 インクルージョン	・日々の活動の中での決め事やイベントに向けて子どもたちがやりたいことを発信できる話し合いの機会を作り、自分の気持ちを伝える、相手の話を聞くという経験を積み重ね、社会性、協調性を育んでいきます。 ・ルールのある遊びなどを取り入れ、集団活動に参加できるように取り組んでいきます。 ・イベント時に近隣店舗を訪問し、交流を持ったり、おやつを提供を通じて地域との交流を持っています。													
家族支援		・お子様を中心に置きながら、送迎時などに日々の様子を共有し、お子様の成長や困りごとなど小さなことでも共有し、共に考えながら支援に取り組んでいきます。 ・6カ月に一度は必ず個別面談の機会を持ち、そのほかにも必要に応じて保護者様とお話する機会を作っていきます。 ・不定期ですが、ご利用の保護者様が集まる機会を作り、日々の悩み事などを相談する機会を設けています。				移行支援		インクルージョン、就学やその先のライフステージを見据えての一人ひとりに合わせた課題、コミュニケーション面・社会性の育ち等、支援していきます。							
地域支援・地域連携		戸外での遊び、散歩等、様々な場所で活動をしなが、経験を多く持てるようにしていきます。				職員の質の向上		・虐待防止のための研修 ・身体拘束等の適正化のための研修 ・感染症の予防及び蔓延防止のための研修 ・業務継続（BCP）のための研修 ・強度行動障害を理解するための研修 など							
主な行事等		ボッチャ大会   ドッグセラピー   保護者会（かもめの会）   BBQ   遠足   など													